

勉強になりました！
すごく心に響きました！
とても勉強になり楽しかったです。
とても勇気付けられる内容でした。
共感する言葉が多くて身に沁みました。
今後も努力を惜しまず精進して参ります。
人間としての在り方も学べた気がしました。
岸本先生の講演、大変おもしろかったです。
「あ、なるほど」と思えることがいくつもあった。
たとえ話がとても分かりやすく面白かったです。
多く学ぶことができ、とても貴重な時間でした。
今日はステキなお話をありがとうございました。
面白かったし、分かりやすい講演でためになりました。
笑いのある面白い講演で聞いていて楽しかったです。
年齢と人間性は比例しないという言葉が心に響きました。
とてもためになるお話でした。とても見入ってしまいました。
とても分かりやすく楽しい講演会でした。ありがとうございました。
例えが分かりやすくて良かった。ユーモアがあって面白かった。
岸本先生が紹介してくれた沢山の名言がとても心に響きました。
細かい所まで丁寧に教えて下さり、とても分かりやすかったです。
こんなにも皮膚について夢中になって話を聞いたのは初めてです。
信頼関係＝仲良しこよしではない、ということを考えさせられました。
これから医療者としてどう行動すればいいか考えることができました。
人間的な部分についての話があって良かった。とても勉強になりました。
講演で学んだことを今後に生かしていけるようにしていきたいと思います。
講演を聞いて、より一層がんばろうと思ったので、とてもためになりました。
思わず笑ってしまう部分があったりして飽きずに講演を聴くことができました。
“少し無理をしないと患者さんを助けることは出来ない”という言葉が良かった。
最初から無理と決めつけずに諦めないでやるのが大切なんだなと思いました。
責任の重い職業だからこそ自分自身の内面から変えていく必要があると思った。
とても心に響く言葉の数々ありがとうございました。頑張ろうと思うことができました。
患者さんとの関わりについても学べるのがたくさん、とてもためになる講演でした。
岸本先生だから話せるような内容がたくさんで、講演を聞いて、とても良かったです。
言葉が心に響きました。一人一人にしっかりと向き合うことがとても重要だと思いました。
今回、先生から教えて頂いたことは今後、実習や就職をする上でとても参考になりました。
講演を聴いてとても勉強になりました。講演を聴いているのは本当に苦痛を感じなかった。
皮膚の治療についても、感動するところが多々あり、とても貴重な話が聞けて良かったです。
すごく分かりやすかった。人としての勉強も出来とても良かったです。ありがとうございました。
とても分かりやすかった。時には笑いもあったので、すごく楽しく講演会を聞くことができました。
不安ばかりだけれども「やり遂げる」という強い意志を持って何事も挑んでいきたいと思いました。
いろんな例えを使うことで分かりやすく内容が入ってきやすいので、とても楽しく聞くことができた。
講演を聞いていると看護学生として一個人としてのこれまでの行いを見直す機会になりました。
熱心な講演ありがとうございました。今日の講演がためになるような生き方に変りたいです！
マンガから学ぶこともあるのだと思った。噛み砕いて説明して下さいとても分かりやすかったです。
看護師になる上で必要なものなど沢山のことを学べた。ユーモアもあって、とても良い講演だった。

映像の途中のスライドの福島の写真もとてもキレイな写真だなと思った。福島県に行きたいと思った。
知識や技術を身に付けるだけでなく活用することが大切、という所にすごく納得した。
とても勉強になりました。患者に満足して頂ける看護ができるよう頑張ります。ありがとうございました。
具体的な話が多く分かりやすかったです。前に進んで行こうという気持ちになり、とてもためになりました。
医療人に何が大切なのか、どう考えて行くことが大切なのか分かった。とてもためになった講演でした。
無理しないといことも大事だけど、少し無理をして物事に取り組むこともいい結果につながる秘訣だと思った。
重要な話が聴けて良かったと思いました。とても納得できるものが多く、新しいことに気付くことができました。
私は今、看護学生なので沢山のことをインプットして、いろいろな場面でアウトプットできる力をつけていきたい。
仕事をしていく中で辛く過酷な事があっても、仕事を面白いと思えるように意識を変えていきたいと思いました。
1人で頑張っているみんなが同じ目標でないとまくいかないことも知ることができた。楽しく学ぶことが出来た。
自分に甘えず無視してでもやり抜くことが大切だと思った。今の勉強が患者さんに届くように私も頑張ろうと思えた。
臨機応変に動ける人こそが本当に出来る人だと思いました。実習前に凄く勉強になりました。ありがとうございました。
知識があっても患者さんに届かないと意味がない。講演を聞いて、看護師を目指す上でとても勉強になりました。
常に向上心をもって患者さんの気持ちを第一に考えられる看護師になりたいと思います！ありがとうございました。
悪いことを人のせいにしてすることが多かったので自分はダメだなと思った。自分も変わらなきゃいけないと思った。
やり抜く力、めげない心というのが大切なんだと分かり、より一層、これから行く実習に対して気持ちが引き締まりました。
本日、先生にお話し頂いた内容は、医療現場だけでなく、どんな会社に入っても通用する大変参考になるものでした。
講演を聴いて、知識は持っているだけでは意味がなく、それをどう生かして行くのが大切だということが良く分かりました。
ただ看護業務を行うのではなく、得た知識などをより詳しく研究し少しでも難病が改善できるような事も行いたいと思った。
チャレンジャー精神、学ばせてもらいました。一つ一つの言葉に重みがありました。講演は面白くて今後ためになる話でした。
医療者は責任を持って患者さんと接することが必要ということが分かった。とても興味を持てる講演でした。ありがとうございました。
無理をしなくてもいい、頑張りすぎなくてもいいと言われるというのは、周りから期待されていないということに今回の講演で気が付いた。
これまでの自分と照らし合わせて参加でき、とても身になる講演でした。何となくではありますが、今後の思考・行動の指標ができたと思います。
他人や環境のせいにはせず、自分自身に原因があると思えという言葉が心に刺さりました。ためになるお話で多くの学びを得ることができました。
とても楽しく、おもしろい話で聞きやすかったです。また、忘れていた疾患の特徴や、よく分からないままでいた病気も分かりやすく理解できました。
看護師を20年、30年やったからといってベテランというわけではなく、看護力を上げるには努力しないといけないんだと学ぶことが出来ました。
患者さんが納得できる医療を提供する大切さが分かった。言い訳をするのではなく出来る方法を考えるという考え方は参考にていこうと思った。
とても興味深いお話で面白かったです。話の内容に引き込まれました。とても親近感が湧いた。これからの実習に向けての良い刺激になりました。
講演を聞いて、他人に言われたからやる、当たり前のことだからやるのではなく、自分自身が納得し学びを深めていくことが大切だと知ることが出来た。
なんだか心に素直に響きました。今日の講演で改めて学んだこと、気付かされたことは今後の自分の看護の幅や価値を大きく変えるきっかけとなりました。
患者さんの力になれるように、一層勉強を頑張ろうと思いました。今後、問題から逃げることなく立ち向かい解決できるような人間になりたいと感じました。
普段なかなか知ることのできないことをたくさん学べた。疾患のことだけでなく、医療人として大切な事についても生部ことができたので、今後に生かしたい。
無理も時には必要であると思った。アニメからも学ぶことがあるんだなと思った。知識・技術を社会人になって活かせるように学生のうちに勉強頑張りたい。
今後、自分が看護師を目指す上で、何回でも聞きたいと思うような学びの多い講演でした。これからは生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

とても勉強になりました。所々アニメや歴史が出て来て面白かったのと興味津々で見えていました。初めて知ることが多く、びっくりさせられるものばかりでした。
始めから終わりまで、とても楽しく講演を聴かせていただきました。言葉が胸に突き刺さりました。日々を大切に頑張りたいと思いました。ありがとうございました。
看護師として働いていくために何が大切か見えてきました。学んできたことを生かし、患者さんのための看護実践ができるよう試行錯誤していきたいと考えます。
今回の講演は全てが為になるお話でした。授業で皮膚科について学習はしましたが、時間が短く分からなかった部分の今回の講演で理解することができました。
分かりやすかった。仕事に対する熱意とこれから仕事をするにあたっての姿勢を学んだ。忘れかけていた思いを取り戻すことが出来た。話にすごく引き込まれました。
この先、辛いことがあっても看護師になってからも努力をし続けようと思うことが出来た。そして、今日、学んだことを実践し、将来、若者たちに教えられるようにしたい。
医療者目線ではなく患者さん目線で考えることが大切だと分かりました。また、患者さんが納得した上で治療を受けられるよう、看護師になった後、考えていきたいです。
目に映るものは全てがメッセージなんだと思いました。桜からとか、日々の生活の中で学ぶことが沢山あって見る視点を変えることで気付けることが多くあると学びました。
今の、これからの私達の人生にあてはめて説明してくださり、「なるほどな」と思えたことがたくさんありました。今回の講義はすごくためになりました。ありがとうございました。
手術を家族が観察できるということに驚きました。患者さんが少しでも安心して手術が受けられるし、家族の手術への納得も大きくなるので、とても良いことだと思いました。
とても興味を持って話を聞きました。たくさん学ぶことができました。とても良く分かりました。病気について悩んでいる患者さんや、それを支える家族の気持ちも理解できました。
いろんな言葉がとても胸に響きました。もっと勉強しなければいけないとつくづく感じたので、もっともっと勉強していきたいと思いました。今日、講演を聴くことができて良かったです。
人のせいにならない、責任を持つなど、自分の考えを改めることができました。分かりやすく納得しやすく飽きずに話を聞くことができました。精一杯の看護をしていきたいと思いました。
患者さんの為に、患者さんが納得するような医療を、と言葉でいうのはとても簡単ですが、とても難しいことなんだと感じました。それでも私は信頼される看護師になりたいと思います。
本日の岸本先生の講演を聴き自分が生きて来た人生の中で、まだまだ努力が足りなかったなと感じさせられました。この講演を聴いて自分の今までの行動を見つめ直す必要があると思った。
“つまらない仕事は自分で楽しくする”素敵な言葉だなと思いました。本当その通りだけど難しいことだと思います。医療者として人を助けるためには勉強が一番大切だと改めて思いました。
私も死学ではなく実学を身に付け、患者さんの役に立てる看護師になりたいと感じました。時間は有限であるということ意識して、これから医療者として頑張っていきたいと考えさせられました。
自分が数十年後に年だけとってベテランさんになってしまうのではなく、人間性も成長していきたいなど、話を聞いて自分が理想とする像がはっきりしたような気がしました。ありがとうございました。
努力をしてきたと思っていたが、色々な考えに触れることができ、もっと努力すべきだと思った。患者さんのために、人のために役立てる看護師になりたいと思えました。ありがとうございました。
色々な視点からの物の考え方、感じ方、とても勉強になり、あっという間の90分間でした。常に向上心を持ち、自分の他にもいくらでも代わりがいる様な人間にならないようにしていきたいです。
面白く飽きずに聞けて良かったです。一つ一つの言葉が「なるほど」と共感を得る部分が多く、今、自分が勉強していることも患者さんの役に立てなくては何も役に立つことがないのだなと思いました。
もちろん知識がないと看護師として看護を提供できないとは思いますが、やはり最後に一番大切なのは人の心なのだと感じた。実習で人としてのあり方、患者さんとの向き合い方も学んでいきたいと思った。
分かりやすく楽しく学ぶことができました。本当の信頼を築くために自分が変わり、知識、経験値、人間力を身に付けて行く努力をしていきたいと思いました。そして、ただ年を取りたくないと感じました。
今日の話を中心に留めておいて、自分なりの信念をもった医療人になりたいと思った。いろいろな偉人や作品を引用して話していたのが、とても分かりやすく心に残った。是非また講演を聞いてみたい。
今回の講演を聴き、自ら行動しなければ何も始まらないことを実感しました。誰かが切り開いた道を負うことは簡単ですが、新しい道を切り開くには、勇気・知識・信念が必要で凄く大変なことだと感じました。
何かをあきらめたり、ミスをした時に環境や人のせいにするのではなく、自分の実力や人間力の不足だと思い努力していくという話がとても心に沁みました。人間力を大切に看護師として努力していきたいです。
学生のうちに身に付けた知識を看護師になって活用できるように工夫して学習していきたい。実習では沢山の患者さんに関わることがあるので、学ばせてもらっているということに感謝し良い学びをしたいと感じた。
内容が面白く興味を持てました。しっかりと自分の考え方を持つことは大切だなと感じました。どんな状況でも自分がどう考えてその場に立つかで変わることがたくさんあると思いました。ありがとうございました。

<p>今回の講演を聞いて、どんな人が実際の現場で必要なのか、どのような能力を必要とされるのかを知るきっかけになったので、今までの自分の態度や学習方法などを見直し、これからの実習にも生かしていきたいです。</p>
<p>何か最初にチャレンジすることの大切さを学ぶことができた。環境・他人は変わらないので、自分を変えていく必要があることが大切だというのが印象に残った。無理しないままだと育たない。自分に力をつけたいと思った。</p>
<p>環境や他人が悪いからと腐らずに自分の心の持ちようで新しい発見やひらめきにつながっていくことが分かりました。また、知識をただ得るだけでなく患者さんの役に立てるように知識を活用していくことが何より重要だと思いました。</p>
<p>患者さんに対して病気に対する説明をあやふやにするのではなく、患者さんが納得するまで話すことが重要であることが分かった。悲痛なことを悲痛にするのではなく、ユーモアに変える力が医療者には重要であることが分かった。</p>
<p>岸本先生のお話、大変感銘を受けました。私たちが目指すべき「患者さんにとってのより良い看護」のためには、怖さに向き合い看護実践を創意工夫し進化させていく必要があるのだと思いました。本日は本当に有難うございました。</p>
<p>仕事をする時に、“少し無理をしないと患者さんへ良い医療が提供できない”“知識・力をつけなければならない”と聞いて、私もより良い看護を提供出来るように力をつけていきたいと思った。とても分かりやすく面白く聞くことができました。</p>
<p>学校で学ぶ知識だけが全てではなく、臨機応変に対応できる力を身に付ける必要があるということが勉強になりました。楽しみながら話を聞くことができました。今日の講演で学んだ事をこれからの実習や勉学に活かしていきたいと思いました。</p>
<p>病院実習で感じる医師の印象は「頭でっかち」というもの。岸本先生にはそれを感じない。チャレンジ精神豊か、分からないことを分からないままにしない。死学を増やさず実学につなげていくために、いろいろやってみたい。とても楽しかったです。</p>
<p>講演を聴いて、明日から始まる実習に対して不安でいっぱいだった私に元気を頂きました。ありがとうございます。患者さんに対して100%気持ちを理解することは難しくても、少しでも多くの事を理解しようという気持ちが大切なのだと知りました。</p>
<p>周囲の批判などを気にせず、自分が関心を抱いた分野に没頭し、日々努力していくことの大切さを学ぶことができました。私たち若者の持つ熱意をある分野に注ぐことで多くの事が変わり、改善していく可能性があることに気付くことが出来ました。</p>
<p>岸本先生の患者さんの役に立てるようにという姿勢に感動しました。先生を見ていると、自分も早く看護師になり患者さんの役に立ちたいと思いました。行動力、実践力の人となれるよう無理をして頑張っていこうと思います。ありがとうございました。</p>
<p>つまらないことは自分で面白くする、ということを知り、つまらない事をどうやったら面白く出来るかなと考えることができたなら何事も頑張れると思った。医療で大切なのは知識・技術ではなく人格・人間性であるため、勉強ができるだけでは意味がない。</p>
<p>課題やテスト、実習の中で文句を言うこともありますが、どう楽しんで取り組めるかを考えていきたい。自分を成長させたい。そして、患者さんの為に頑張れる人になりたいです。貴重なお話を聞くことができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。</p>
<p>実習において毎日同じケアを行ってはいけません。しかしそれは患者さんに必要なことなのでやらなくてはならない。いつもとは違うケアを行い、自分にとっても患者さんにとっても良い結果を残すことで遣り甲斐のある日々を送ることができると感じた。</p>
<p>医療の現場では、知識・技術だけが備わっていればよいという訳ではなく、責任を持つこと、自分に限界を決めず探求心を常に持ち続けることが大切だと知った。先生がいくつかあげてくれた言葉が胸に響いた。この言葉を忘れずに日々頑張っていこうと思う。</p>
<p>今回の講義で印象に残っていることが多々ありました。「無常」という言葉の意味を知って、心が軽くなりました。これから辛いことがたくさん訪れると思うけど、この言葉の意味を信じて乗り切っていこうと思います。本日は本当にお忙しい中ありがとうございました。</p>
<p>テンポがよく聞きやすかったです。所々笑いも交えていて飽きることなく過ごせました。今回学んだ事、感じたことを忘れずに勉学に励み、まずは知識をつけていきたいと思っています。そして、その知識を臨床でも活かせるように、日々努力していきたいと思っています。</p>
<p>出来ないことを言い訳するのではなく、出来る方法を見つけ出し、チャレンジする精神を持ちたいと思った。私も岸本先生のような人になりたい。頭を柔らかくして、少しアホな頭で考えることも一つの手だと分かりました。岸本先生の話をもっと聞きたいと思いました。</p>
<p>講演を通して、何をやるにもただ最初にやろう！という勇気ではなく、最後まで責任を持って“やり抜く”ことが大切だと感じた。自信を持って医療行為を行うためには、やはり知識・技術の裏付けを持つことである。自分に力をつけようとする姿勢が大切だと思った。</p>
<p>楽しく聞くことができ、とても分かりやすかったです。出来ない言い訳を考える暇があれば、出来るようになる方法を考えるという言葉はとても心に響きました。私は普通でいいやと常に思っていたので、私にしか出来ないことを見つけられるよう頑張っていこうと思いました。</p>
<p>これから嫌な事があって、どんなに辛くても、すぐに諦めずに前向きに現実と向き合っていきたいと思いました。また、嫌なことがあった時、落ち込んで弱ってしまうのではなくて良い方向に考えるということが大事だと学ぶことができたので、これから実践したいと思いました。</p>

お話の中で自分もこうありたいと感じることが多くありました。これから自分を待ち受けている困難もプラスに考え乗り越えられるような勇気を頂きました。ベテランの立場になった時に人間力も身に付いた人になっていることを目指していきたいと思います。ありがとうございました。

とても身になるお話ばかりで忘れられない時間でした。先生のいろいろな体験から大事な事を学びました。明日からの実習で今回学んだ事を活かせるようにし、自分の知識を患者さんに奉仕できるよう日々勉強を頑張りたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

“普通”が一番自分にとって安全な気がしていた。しかし、普通ではダメで一回自分が出来るところまで努力してみようと思った。成功したことは、そのことを忘れずに次にしていくのかと考えていたが、成功は忘れ臨機応変に行動していくと学んだ。とても分かりやすい講演だった。

言葉が深く心に刺さりました。仕事をする上で他人や環境のせいにするのではなく、自分で反省することで次につながり、向上につながるんだなと思いました。治らない病気だってもちろんあるので、それに対して患者さんが納得いくまで治療をしていくことが大切であると思いました。

想像していた以上にとても良い講演でした。とても分かりやすく知らないことも学ぶことができました。これから看護師を目指すために必要な内容が沢山詰まっていたとてもためになる話でした。今日、講演で聞いたことを忘れずにこれからも頑張っていこうと思いました。ありがとうございました。

「責任」について考えるきっかけになりました。他の人に任せるのではなく、自分が最後までやるという気持ちが大切だと思いました。自分が正しいと思ったことをコツコツ努力することで目標に近づき結果が出るのが分かったので、これから努力を忘れずコツコツやっていきたいと思いました。

今回の講演を通して今迷っていることに対して少し参考になった気がします。沢山の知識をつけて何事にも挑戦しようという自信をつけ、自分から逃げずに立ち向かえるようにしたいと思います。今回の講演とても参考になりました。分かりやすく、とても良かったです。ありがとうございました。

とても引き込まれました。先生のお話を聞いて、「無理しなくてもいいよ」という言葉に甘えている所があったと気付くことが出来ました。プロフェッショナルになるには自分の行うことにプライドを持ってやらなくてはならないので、今日から改めて気を引き締めて精進しなければいけないなと思いました。

病院のレベルを上げるには一人一人の医療に対する思い、向上心を常に持つことが必要だと感じた。私自身、現段階でこれはできる！というものが無いのですが、先生の話の中でピボット戦法という戦略を聞いて私もどれも中途半端にするのではなく、まずは一つ自信の持てるものを作ろうと思った。

患者さんの気持ちを理解したい、感じたいという気持ちを持ち、学びを深めていきたいと思った。他にもたくさん言葉のもらい、岸本先生の医療に対する情熱が伝わって来た。物事に取り組む姿勢や、あらゆる事から学びを見つける謙虚さから勇気をもらいました。これからの勉強に生かしていきたい。

日々の生活の中で辛いことも沢山あるが、周りの責任にしないで、原因は自分にある。自分を変えていけば生き方が変わると実感しました。様々なものから学びを得ていて、関係ないようなものでも自分の成長に必要なものもあるということが分かり、広い目を持って物事を見ていきたいと思います。

様々な条件下の中で情報を分析し、いかにして勝算を得るのか、医療者として、どのようにするとより良い医療を提供できるのか、思考を深め、常に最善を尽くしていくことが大切だと分かった。今までの成功体験だけを頼りにするのではなく、新しいことにも目を向け、看護を提供していきたいと考えた。

岸本先生は発言の中でマイナスなことをマイナスにとらえていなくて、「だからこうしよう」や「だからどうするか」という風にしか考えていませんでした。だから先生の講演を聞いていると、いつまでもクヨクヨしていたりするのがバカらしく感じるような気持ちになり、何事も前向きに考えてみようと思いました。

「原因自分論」という言葉はとても印象的でした。成功できないことを他人や環境のせいとしない。不平等な状況から始まり、自分で努力してどうにかすれば成功できるということを知った。このことは、仕事のことだけではなく、どんなことにもでも活用できる考え方だと思った。「原因自分論」早速活用してみます。

信念を持つこと、努力すること、勇気を持つことの大切さを学びました。自分の可能性を秘めたまま“普通”でいることはもったいないことだと思いました。どうやったら自分は出来るのかを考え、無理をしても出来るように努力したいと思いました。今回の講演を聞き、自分の生き方、考え方を見直したいと思いました。

今回、講演を聞いて、たくさん学ぶことができました。その中で患者さんの病気を完治はもちろんですが、難病とかになると患者さんや御家族の方に納得できるように治療や説明などを進めて行くのが「なるほど！」と感じました。不安や苦痛に負けないで、少し無理をし努力しようと思いました。ありがとうございました。

今回の講演を聴いて、患者さんにより良い医療を提供するには個々の努力が必要だと思いました。楽をしていては、知識も技術も身に付かないので、自分に厳しく学んでいくことが大切だと思いました。マンガから学んだことなど、聞いていてとても楽しかったです。知識と技術を身に付け、現場で活かせるようにしていきたい。

今回の講演を聞いて、自分の今までの考え方を少し変えて行こうと思いました。今までは何だかんだと言い訳をして、その状態から逃げ出したりしていた。だが、患者さんのため、自分のためを考えるのなら逃げ道を考えるのではなく、自分の出来る事を考えて少しずつ先に進むことが大切だと思った。何をやるにも準備が大切。

講演を聞いて“結果を出す”ということを知った。無理をしても努力を続け、十分に準備をすることが重要なんだなと感じた。また、普段と変わらない作業であっても少しの変化を気付く観察力をしっかり身に付けたいと思う。どんなに知識・技術があっても、それを生かさないと意味がないということは常に考えていきたいなと思った。

岸本先生の講演を聞いて私が特に気になったのが“指導法”についてのお話です。本当に良い指導であったり、本当の“優しさ”のある指導とは、優しく何でも教えてくれる現代風なやり方では甘く、人が成長していくためには厳しい古風な指導で、知識、技術、知恵、精神面を鍛えることも「ほんまもん」をつくる上で必要なのだと感じました。

とても勉強になりました。先生の考え方はとても簡単ではあるけれど、実際に行うには勇気や努力が必要なんだと思いました。最近、悩み事が多く、毎日うまくいかないと思うことばかりでしたが、先生の医療や患者さんに対する考え方は看護の面ではもちろん、日常にもあてはまるものでした。悩みも少しなくなり、スッキリした気持ちになりました。

国家試験後の自分の状況に深く突き刺さる内容で聞き入りました。自分の力を伸ばし、自分が理想・夢とする環境へ行けるよう努力したいと思えました。とてもステキな写真が多く、行ってみたいと思える場所ばかりでした。そのキレイな瞬間を自分も迎えられるように陰の部分を大切に思える人間になりたいと思いました。ありがとうございました。

これから始まる日々に向けてとても為になりました。話の進むスピードも丁度良く、聞き入ってしまいました。サラリーマン金太郎の言葉はとても納得でき、今は勉強しなければなりません。臨床に出て行く時に活かせる方法も学ばなければならぬと思いました。その為には一つでも自分に自信を持てるものを見つけ伸ばしていく必要があると分かりました。

患者さんのために勇気を持ち、強い信念のもと学問を追求していく精神は重要であると感じた。強い信念があれば自身の行動に責任感が生まれ、その結果、患者さんの信頼を得ることが出来ると思った。実習では、患者さんとの信頼関係構築のため患者さんの訴えに耳を傾け、患者さんを通じて学びを深め、自身の人間性も磨いていきたいと思った。

仕事に対する基本的な姿勢として、辛い苦しいと投げ出してしまわず、自分から楽しいと思えるように工夫することも大切だということが分かった。病院では同じ診療科、治療であっても石や看護師の技術、対応によって病院の評価は大きく変わって来ることが良く分かり、今後、医療者として患者さんに信頼して頂けるような看護を提供していきたい。

どんな困難でも飛び込む勇気と、飛び込んだ後に責任を取る努力をしなければいけないということを改めて感じ、もっと日々の挑戦に気合を入れて取り組まないとダメだと思った。人のために、何かのためにやるなら、または、やるしかない状況があるなら、自分がしっかり強くなければいけないと思う。自分も「ほんまもん」になりたい。ユーモアがある講演でとても良かった。

とても心に響く言葉ばかりでした。これから看護師になった時、色々な壁にぶつかり逃げ出したいと思うこともたくさんあると思います。そんな時は今日講演の中で聞いた沢山の言葉を思い出して頑張りたいと思いました。患者さんに対する思い、配慮、凄いなと思いました。知識だけではなく、それに伴う技術、経験、思いが大切であると学ぶことができました。ありがとうございました。

自分は何事も失敗すると環境のせいにして、言い訳をすることが多い。今回の講演を聞いて原因自分論という言葉を知り、自分の考えを改めなければならぬと思えた。何が悪かったのかを振り返り、自分の力が足りなかったと反省し、次は成功できるように強い気持ちを持てるようになりたい。医療従事者として大切な事をたくさん学ぶことができた。とても分かりやすく聞きやすかった。

今回先生のお話を聞いて、ただ飛び込むのではなく、結果を残す、やってやる！という気持ちで前に進むことが大切なのだと考えることができました。臆病で自信を持って自分からいろいろ挑戦するのは苦手ですが、これからは意識して経験値を積むためにも頑張っていきたいです。ただ年をとるだけなのは嫌なので、根本の人格、思いやりとかをもっともっと養っていきます。ありがとうございました。

岸本先生の講演の中で諦めない信念、自分を変えていくこと、その重要性を改めて認識しました。先生の生の体験が私の心を揺さ振り勇気が出ました。先生は前例のないところで勇気や知恵を持って前例を作りました。私もそんな風になりたいです。自分自身だけでなく周囲の悩んでいる人たちにも勇気を与えられ、諦めない気持ちが生まれるような、実体験を積んだたくましい人間になりたいです。

医療者と患者さんの考え方は違って、完治することが全て良いのではなくて納得することが重要であり、そうすることによって患者さんも病気に対して前向きに考えられることが分かり、これから看護師として生きて行くための役に立つ大切なことを教えて頂きました。また、最初のペンギンのように強い気持ちを持ち、人の命に携わる人間として責任を持とうと思います。そして、経験値と人間性を努力して高めていきたいです。

講演は楽しく聞くことができ、とても分かりやすかったです。多くの事が学べて良かったです。知識は覚えて終わりではなく、患者さんや周りの人のために活かす事が大切だと感じました。これからの学習はそれを踏まえた上でしていこうと思いました。将来、人間性のある看護師になれるよう頑張ろうと思いました。自分の行動に責任を持ち、患者さんのことを理解できるような看護師になり働きたいと強く思えるようになった講演でした。

今回の講演でとても印象的だったのは、失敗したことの責任を他人に追求するのではなく、自分が悪かったんだと考える「原因自分論」です。私は普段の生活で多くの事を「環境が悪い、他人が悪い」と考えていることを自覚させられました。今回の講演で学ぶことのできた「原因自分論」を胸に刻み、より良い看護師、より良い人間になれるように日々精進していきたいです。とても貴重な講演をして下さり、ありがとうございました。

患者さんにとって大切なことは、治るだけではなく納得することという言葉がとても心に残りました。そのことをきちんと理解していなければ患者さんと温度差が生まれてしまうことを知り、実習の前に講演を聞くことが出来てとても勉強になりました。患者さんを理解しようとする医療者になりたいと強く思いました。これからはテストのための勉強ではなく、臨床で患者さんに結び付くような勉強をしていかなければいけないと思いました。

逆境や不平等な状況を嘆いて他人の責任にするよりも、いかにその状況を楽しんで逆境をはねのけていけるかがその後の自分の成長につながっていくことを学ぶことが出来ました。医療者として平凡に日々の業務をこなすのではなく、日々患者さんの為に何が出来るのか考え工夫していく姿勢が必要であると思います。患者さんの為に何が出来るのか、周りの人がやっても勇気を持って考えながら出来るようにしたいと思いました。

私はこれまで他者の「無理しなくてもいいよ」という言葉に安心してしまうということが多かったと感じました。今回の講演を聴き、少し無理をして頑張ることで良い結果が生まれることがあるということを学びました。誰もが思いつかないような所に視点、疑問を持ち、研究する姿勢が大切などではないかと思いました。今回の講演で学んだ事を生かし、今後、知識・技術、豊かな人間性を深めていきたいです。本日は本当にありがとうございました。

講演を聞いて、知識を持っていてもそれを役立てなければ意味がないということが印象に残っています。今、私達は国試に受かるため、看護師になるために知識を身に付けることに必死ですが、大事なそれはそれを現場で患者さんの望みにこたえるために役立てる事なのだと考えさせられました。また、経験年数が長いことが経験値が高いということではないというお話も印象に残っています。無駄に歳をとってしまわないよう意識していきたいと思います。

皮膚科の話を通して、臨床の場だったり、手術の技法だったり、様々な疾患のある患者さんとの関わり方を学んだ。スポーツ選手や歴史上の偉人などの話を織り交ぜながら講演をして頂いたのでも長かったけど興味を持って聞くことができたし、何より面白かった。私たちがなろうとしている看護師にとって、「人間性」が本当に大切になってくることも分かったし、看護者じゃなかったとしても、「人間性」を育むことは難しいことだけど意識して身に付けていかなくてはならないと思った。

今回、講演を聴いて今まで考えた事もない考え方が勉強になりました。患者さんと接するために、ただ知識を持つだけでなく、その知識・技術を生かして、どうすれば患者さんのためになるのか、どうする事が患者さんにとって良い方向に進むことができるのかを考えながら勉学に励む事が大切であるのだと理解しました。看護師になった時に患者さんの役に立てるように看護の本質である“助けたい”という部分を忘れないように日頃から考えるようにしたいです。ありがとうございました。

後先考えずに進むのではなく、“やり遂げる”という意思をもってやる事が患者さんの役に立つ医療の発見につながる事が分かった。患者さんにより良い看護を提供するためには毎日同じ事をただやっていたはあまり変化が無い。無理をして自分に知識をつけ、患者さんに合った看護を提供することが必要である。患者さんによって看護は違う。同じ看護をいろんな人に提供するのではなく、その患者さんの状態に合わせて臨機応変に対処していくことが必要であることを岸本先生が紹介された言葉から学んだ。

今回の講演を聴き、たくさん事を学ばせて頂きました。私はネガティブでなおかつ他人のせいにする事が多くあります。ですが今回の話を聴き、今までの自分の性格では何もいいことはなく、むしろ自分にとってマイナスであるということに気付きました。少しでも無理をして期待してもらえたい人になりたいと思います。今の自分の悪い所を変えて信頼してもらえたい人になりたいと思います。そして、知識と技術をしっかり生かしていける看護師になりたいと思います。本当に今日は学びのたくさんある講演ありがとうございました。

色々な皮膚科の病気について、こんな症状や流れがあつて、このような治療をした、そうしてこうなつたと、とても分かり易い流れでお話して下さったため、理解しやすく勉強になりました。また、途中で素敵な風景を何枚か見せて頂き、リラックスした状態で話を聞くことが出来ました。授業で皮膚の病について、いくつか知ってはいたのですが、実感が湧かず何となくで覚えてしまっていました。しかし、今回のお話を聞き、より詳しくイメージすることができ、また、患者さんの心理や精神の部分まで、とても理解が深まりました。今回のお話から学んだことを改めて振り返り、改めて学習し直したいと思います。

何事も最初に始める人は、周りから批判されたり失敗したりすることがあり、最初に始めようとする勇気だけではなく、それを最後までやり遂げる、正しいことをするという正義感がなければならないということが分かりました。教科書だけ読んでテストだけでできて、実際にその知識を活用する際に柔軟にその場に合わせた方法を変えたり合わせたりする力を養っていく必要があることが分かりました。知識や経験を活かして対応することができれば信頼関係が生まれる。いくら人とコミュニケーションがとれて仲良くなれても、しっかりとした根拠を持って医療を提供できなければ、ただ仲良くなっただけで信頼されないということが分かりました。

納得のいく説明があれば患者さんの満足につながる事が分かった。たとえ体が完治しても何の説明もなければ、不安や不満は必ず残るなと思った。患者さんの納得を得るには患者さんからの信頼が必要であり、科学や医学で築けるものではないことも分かった。信頼関係の構築は患者さんと1対1になった時に初めて築かれるものであり、自分も患者さんと話す時はきちんと向き合っ関係性を築いていこうと思った。医療にはもちろん知識も必要だが、知識・技術を活かす能力とは全く別物だと理解できた。しかし、臨床では人間同士のぶつかり合いであるため、人間力・人格を高め、コミュニケーション能力に活かして行くことが必要であると思った。

今、学校がとても忙しく感じ、辛い時期だと感じていた時に、講演の中で言っていた“今はたまたま辛いだけ”。こんな言葉を聞いて、少し心が楽になった気がしました。先生の患者さんに対する熱意が伝わってきて、興味が尽きない講演でした。宇宙兄弟やNARUTO、親しみやすい例えなども交えて話して頂いた事で、普段は難しいなと思ってしまう人間学や病理のことが身近に感じられ、良いイメージを持つことができました。実習に行った時は壁に当たることが多いとは思いますが、“患者さんのため”ということのを忘れず、自分の成長にもつなげられるよう、また、自分を精神的に強くできるよう努力していきたいと思える講演でした。ありがとうございました。

自分は今、テストも実習も「単位を取得するため」「卒業するために乗り越えなければならない」という気持ちが少なからずあります。しかし、今日の講演を聞いて、それではいけないと考えることができました。何のために実習を行うのか？もちろん自分の成長もありますが、受け持たせて頂いた患者さんを実習中にどう向上させたいのか？自分が受け持つことで良い方向へ変わってもらうにはどうしたら良いのか？と考えながら、患者さんの為の実習にならなければならないと思いました。また、患者さんが納得して医療、看護を受けられるために分かりやすい説明をしたり、心理面で支えていく必要もあると考えました。今後の勉強や実習へ向けての考え方・気持ちが前向きになる講演でした。ありがとうございました。

今回の講義を通して、看護師として働く際に大切なことだけでなく、人生を生きて行く上で大切なことについても学ぶことができた。誰もやったことのないことに挑戦し、信念を持ってやり抜くことが大切だと思った。また、看護師になった時や実習で患者さんと接する際には、知識だけでなく患者さんや家族が納得するような説明をすることが重要だと学ぶことができた。何事にも追求し、「なぜそうなるのか」を解明していくことが大切だと思った。そのために、日頃から努力し学びを深めて行くことが必要だと考える。また、講演の中で、いろいろな本や著名人の言葉から岸本先生が学んだことを多く話されていた。そのため、私も本をたくさん読み、自分の考え方などについても学んでいきたい。そして、私も患者さんや患者家族、医療者から信頼されるような人間になりたいと思った。今回の講演で自分の考え方が変わり、自分を変えていこうと感じた。おもしろい講義でした。